

項目	はい	どちらとも	いいえ	はい%	どちらとも%	いいえ%
利用定員に応じたスペースが確保されている	8			100		
職員配置基準を満たしている	8			100		
支援内容が個別支援計画に基づいている	8			100		
職員間で情報共有が適切に行われている	6	2		80	20	
支援の統一が図られている	6	2		80	20	
保護者への説明責任が果たされている	8			100		
苦情対応体制が整備されている	8			100		
緊急時対応マニュアルが整備されている	8			100		
安全管理が適切に行われている	8			100		
関係機関との連携が取れている	8			100		
研修・育成体制が整っている	8			100		
業務改善に取り組んでいる	8			100		

事業所内評価結果 職員共有シート

社会福祉法人石巻祥心会 奏海の杜 子ども広場にこま〜る

対象期間：令和7年7月～令和8年3月

☑ 評価結果まとめ

- ・全体的に「はい」の回答が多く、概ね良好な評価
- ・一部「どちらともいえない」の項目あり
- ・支援の質・環境は一定水準を維持

☑ 強み（できていること）

- ・子どもが安心して過ごせる環境づくり
- ・個別支援計画に基づいた支援の実施
- ・保護者対応の丁寧さ

☑ 課題（見えてきたこと）

- ・職員間の情報共有のばらつき
- ・支援の統一が不十分な場面あり
- ・説明のわかりやすさに差

☑ 今後の取り組み（重要）

- ・情報共有の仕組みを統一（連絡帳・申し送り）
- ・支援の統一（全員同じ対応を意識）
- ・活動内容の見直し（はじめての体験を増やす）
- ・保護者への説明の質向上

※一人ひとりの行動が、そのまま事業所の質につながります

※「自分ごと」として支援に取り組みましょう

令和7年度 保護者向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所側の対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90%	10%			活動室は基準に対して必要な広さを確保しておりますが、活発に活動するためには十分とは言えません。外での活動を多く取り入れたり、事業継承に伴い活動拠点を広い場所を設けた。すみ分けを確保できた。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				職員の配置は基準を上回っており、十分な数を確保しています。発達障害の理解、支援方法の向上、虐待防止など各種研修を受けて、職員の専門性の向上に努めております。月に1回チーム力向上の会議を行い、全体としての支援力向上も図っています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				段差もある活動室ですが、バリアは体幹づくりやバランスを整える機能訓練に生かしています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	100%				研修を受けた児童発達管理責任者が、サービス等利用計画書に沿った個別の支援計画を作成しています。契約時や6ヶ月ごとのモニタリングの時には、保護者の方のご希望をよく伺い、日頃の子どもの成長を鑑みて、その子にあった個別支援計画を作成し、保護者の同意の元に支援をしています。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	100%				児童指導員中心のチームで、月間スケジュールや日々の活動の段取りを考えています。活動項目は運動、音楽、科学、芸術、調理、子ども会議と多岐にわたり、季節ごとに歳時記を意識した活動も、すべて曜日を固定せずに行っています。それらは、子ども達の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせています。また活動室内（主に玄関や廊下の壁面）は子ども達の作品の発表の場として整備し、本人の意欲向上を図っています。学校が休みの日は他施設へ出かけたり、イベントに参加したり、法人内ギャラリーでの作品展を開催し、幅広い活動でソーシャルスキルトレーニングができるよう工夫しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	80%	20%			公民館の活動に参加したりし(ダンスレッスン)地域の児童と一緒にイベントへの参加で障害のない子どもと活動する機会を作っています。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				契約時、モニタリング時に、時間をかけて管理者/児童発達管理責任者が説明しております。期の途中での変更については、その都度お便りを出して周知を図っているつもりですが、ご不明な点がありましたらいつでもお問い合わせください。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	80%	20%			保護者の方々とは送迎時や連絡帳でその日の子どもの状況を伝え合い、子どもの状態や課題について共通理解を図っております。今後もぜひお家での様子をにこま〜るに教えてください。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%			個別支援計画についての面談は6か月ごとに行っています。その他に定期的な面談の計画はありません。しかし、にこま〜るはいつでもオープンにしております。ご相談にはいつでも対応しますので、声をかけてください。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	100%			にこま～るには「父母の会」が存在しません。保護者会は必要に応じて開催しています。保護者からの要望で将来を見据えた思いからグループホーム見学会を開催。今後は、要望を聞く機会を増やす努力をしていく。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			苦情に対する対応は、その都度誠意をもって行っております。人員や資金の面からご希望に沿えないことも多々あり、保護者の皆様には様々なご協力をいただいているかと思えます。気になることがあればぜひお声がけください。引き続き体制を整え安定した事業を行えるよう精進してまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%		子ども達にもたせていただいている連絡帳やLINEが、にこま～ると保護者の皆様を繋ぐ大きなパイプです。ぜひ活用してください。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			会報かなdeま～るでにこdeま～るで子ども達の様子と次月の活動内容を発信しております。また、ホームページには活動の概要を載せております。ぜひご覧ください。http://www.i-shoshin.or.jp/
	14	個人情報に十分注意しているか	100%			個別支援計画や個人情報は子どもごとにファイルを作り、鍵のかかる書庫で保管しています。支援に必要な情報はスタッフ内で共有しますが、雇用契約時に個人情報の取り扱いについて、守秘義務の徹底を誓約書で取り交わしています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	90%	10%		施設として必要なマニュアルは整えています。面談やお迎えにいらっしゃった時など、いつでもお声がけください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%			避難訓練は子ども達とともに年に2回行っています。昨年は水害想定での避難訓練の後、保護者の皆様と防災訓練を実施しました。今後は「外遊びの時、地震が起きたら」等々、様々な場面を想定した訓練を実施したいと考えています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%			子ども達の笑顔が支援者の活力です。にこま～るに通ってよかった！と思ってもらえるよう、その子にあった時間・空間を創っていきたく思います。ご意見おまちしております。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%			現在、日曜・祝日の支援はおこなっておりません。ご希望に沿えず申し訳ございません。子ども達へのいい支援は、支援者が健康であることが基本です。しばらくは今の体制で行わせていただきます。ショートステイは少しずつ受け入れの態勢ができております。ご希望がありましたら、スタッフに申し出てください。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されている。